

佐賀市特定事業主行動計画(概要版)

仕事と生活の両立支援と職員の活躍推進プラン(令和8年度～令和13年度)

1. 策定趣旨

次世代育成対策推進法

女性活躍推進法

両法に基づく特定事業主行動計画

一体的に
推進

3. 目指す姿(3本の柱)

①子育て・介護
との両立

②やりがい・
多様な働き方

③健康・
ウェルビーイング

2. 現状と課題

- (1)育休取得率は目標達成
⇒周りの負担を考えると取得しにくいという声
- (2)出産補助・男性育児参加休暇取得100%達成
- (3)時間外勤務年360時間超の職員は減少せず
- (4)年休取得率UPも、目標の16日には届かず
- (5)管理・監督職の女性比率は目標達成
⇒管理・監督職になりたくないという声は多い

4. 主な数値目標

- | | | |
|------|------------------|--------|
| 目標1 | 2週間以上の育休取得率 | 100% |
| 目標2 | 育児・介護と両立満足度 | 80% |
| 目標3 | 管理・監督職の女性割合 | 30% |
| 目標4 | 管理・監督職へ昇任を希望する職員 | 50% |
| 目標5 | 希望する働き方満足度 | 80% |
| 目標6 | やりがいを実感している職員 | 80% |
| 目標7 | 一月あたりの平均時間外勤務 | 10時間以内 |
| 目標8 | 時間外勤務年360時間超の職員 | 0人 |
| 目標9 | 勤務間インターバル11時間確保 | 100% |
| 目標10 | 年休の平均取得日数 | 16日以上 |
| 目標11 | 年休取得7日未満の職員 | 0人 |

5. 主な取組内容

①子育て・介護との両立

- (1)各種制度の周知徹底
・所属長からの面談・意向確認
- (2)制度活用のための環境整備
・周囲の職員も制度を理解
- (3)子どもと触れ合う機会充実
・ノー残業デーの徹底
・原則17時以降の会議禁止
・職場見学会の実施

②やりがい・多様な働き方

- (1)多様な働き方
・時差出勤、フレックスタイム制の検討など
- (2)職員が活躍できる環境づくり
- (3)昇任意欲向上・昇任負担軽減
・フォロー体制構築、昇任への不安解消
- (4)キャリアアップに挑戦
・他部署の職務支援、希望職務への挑戦
- (5)互いを尊重・成長実感

③健康・ウェルビーイング

- (1)時間外勤務縮減
- (2)ノー残業デーの徹底
・事前承認の徹底、実績の庁内公表
- (3)勤務間インターバル確保
- (4)休暇の取得促進
・半日振替と合わせた終日休暇取得
- (5)職員の健康管理
・ヘルスリテラシー向上、相談体制構築